

農業経営改善計画認定申請書

令和 年 月 日

○ 出雲市長	記入例(法人)	申請者	住所	出雲市今市町70		連絡先	21-2211
島根県知事			フリガナ	ノウジクミアイハウジン イズモファーム	フリガナ	ミズタ コウサク	
中四国農政局長 殿			個人・法人名	農事組合法人 いずもファーム	代表者氏名 (法人のみ)	水田 耕作	
農林水産大臣 殿			生年月日・ 法人設立年月日	令和7年4月1日	法人番号	1234-56-7891012	

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を

農業経営改善計画												
① 農業経営体の営農活動の現状及び目標												
(1) 営農類型												
現 状						目 標 (令和12年)						
■稲作 □麦類作 □雑穀・いも類・豆類 □工芸農作物 □露地野菜 □施設野菜 □果樹類 □花き・花木 □その他の作物 () □複合経営 □酪 農 □肉用牛 □養 豚 □養 鶏 □養 蚕 □その他の畜産 ()						■稲作 □麦類作 □雑穀・いも類・豆類 □工芸農作物 □露地野菜 □施設野菜 □果樹類 □花き・花木 □その他の作物 () □複合経営 □酪 農 □肉用牛 □養 豚 □養 鶏 □養 蚕 □その他の畜産 ()						
(2) 農業経営の現状及びその改善に関する目標												
年間所得		13,201 千円		13,041 千円		年間労働時間		960 時間		960 時間		
主たる従事者1人 当たりの年間所得		13,201 千円		13,041 千円		主たる従事者1人 当たりの年間労働時間		960 時間		960 時間		
主たる従事者の人数 1人												
② 農業経営の規模拡大に関する現状及び目標												
(1) 生産												
作目・部門名 (耕 種)	現 状		目 標 (令和12年)		作目・部門名 (畜 産)	現 状		目 標 (令和12年)		事業内容	現 状	目 標 (令和11年)
	作付面積 (a)	生産量	作付面積 (a)	生産量		飼養頭数 (頭)	生産量	飼養頭数 (頭)	生産量			
コシヒカリ	400 a	19,200 kg	400 a	2,040 kg						受託作業	1,800 千円	2,000 千円
きぬむすめ	600 a	28,800 kg	700 a	35,700 kg								
飼料米	900 a	49,500 kg	900 a	54,000 kg								
ブロッコリー	100 a	8,000 kg	150 a	12,000 kg								

該当する営農類型1つにチェック

「単一経営」: 農産物販売金額1位の作目が、全体の80%以上を占める経営
「複合経営」: 農産物販売金額1位の作目が、全体の80%に満たない経営

経営概況調書と整合をとること
※所得額および労働時間

農業・関連事業等に従事する主たる従事者数

・農畜産物の加工
・小売業(直売所)
・観光農園
・作業受託(※特定作業受託を除く)
などの売上げを記入

(3) 農用地及び農業生産施設

ア 農用地						イ 農業生産施設						
区 分	所在地		地目	現 状 (a)	目標 (令和11年) (a)	種 別	所在地		現 状		目標 (令和12年)	
	都道府県名	市町村名					都道府県名	市町村名	棟	㎡	棟	㎡
所有地						パイプハウス (育苗)	島根県	出雲市	2	400	2	400
						乾燥調製施設	島根県	出雲市	1	170	1	170
借入地	島根県	出雲市	田	2,000	2,150							
その他												
経 営 面 積 合 計				2,000 a	2,150 a	経 営 面 積 合 計				570	570	

畜舎、蚕室、温室など、農畜産物の生産の用に供する施設を記入

その欄は特定作業受託を受託する農地面積を記入

③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置			④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置			
項目	現状	目標・措置	項目	現状	目標	措置
農用地	畦畔の整備が必要な個所がある。 大型・省力化の導入で作業効率は良い。 防除を委託している。	畦塗機を導入し、畦の整備を行う。 引続き作業効率を考え、大型省力化機械を使用する。 防除機を導入し、作業コスト低減を図る。	農業簿記記帳	複式・簡易	複式・簡易	各種研修会に積極的に参加し、 会計や労務管理を正確に行う。 また、補助事業や交付金制度などを 有効に活用し、経営基盤の強化 を図る。
水稲			税務申告	青色・白色	青色・白色	
ブロッコリー			経営体	個人・法人	個人・法人	
	データ活用	実施・未実施	実施・未定			
			その他			

該当するものに○を記入

⑤ 農業従事者の態様の改善に関する現状と目標・措置			他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置	
項目	現状	目標		
休日制	実施・未実施	実施・未定	・ その他、特記事項を記入 ・ 農業改良資金等の制度資金の融資を受けることを予定する場合には、予定年度、予定資金等を記入	
給与制	実施・未実施	実施・未定		
家族経営協定	実施・未実施	実施・未定		
役割分担	実施・未実施	実施・未定		
雇用労働力	実施・未実施	実施・未定		
その他				

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員									(2) 雇 用 者						
氏 名 (法人経営にあっては 役員の氏名)	年 齢	性 別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			見通し (令和11年)			常時雇 (年間)	実 人 数	現 状	人	見通し	人
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	臨時雇 (年間)	実 人 数	現 状	5 人	見通し	5 人
											延べ人数	現 状	120 人	見通し	120 人
水田 耕作	68	男	代表理事	組合長		560	組合長		480						
山川 大地	60	男	理事	営農部長	○	960	営農部長	○	960						
大山 信雄	50	男	理事	営農副部長		480	営農副部長		480						
田中 正人	65	男	理事	総務部長		480	総務部長		480						
古川 緑	61	女	理事	総務副部長		480	総務副部長		480						
久保田 和夫	64	男	理事	機械部長		480	機械部長		480						
山本 一郎	60	男	理事	機械副部長		480	機械副部長		480						

雇用者の状況について記載
臨時雇の延べ人数は1人8時間として年間何人分雇用しているか記入

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称	数量
田植機	1 (新規)
トラクター	1 (更新)
コンバイン	1 (新規)
普通型コンバイン	1 (新規)

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(②「(3) 農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)

雇用者の状況について記載
臨時雇の延べ人数は1人8時間として年間何人分雇用しているか記入
※経営概況調書の年間労働時間との整合性をとること

経営基盤強化準備金制度、各種補助金、融資を利用して機械等を導入する際には、この欄に記入されている必要があります。
(形式、性能、規模等は記入しないでください。)

【現在】 農業経営改善計画(認定農業者)の経営概況調書(法人)

No.	氏 名	設立年	営 農 類 型
農事組合	申請書①(1)でチェックした営農類型と同じ		

個別品目を括弧書きすること

申請書②(1)の現状の作付面積、生産量と整合をとること

1. 現在の経営概況

作目		コシヒカリ	きぬむすめ	飼料米	ブロッコリー	受託作業	
土地利用型・園芸	作付面積(a) ①	400	600	900	100		2,000
	単収(kg/10a) ②	480	480	550	800		
畜産	出荷頭数・乳量(L) ③						
	単価(円/kg、L、頭) ④	250	250	20	350		受託料
	販売額(千円) ①×②×④又は③×④ ⑤	4,800	7,200	990	2,800	1,748	17,538
	作物別経営費(千円) ⑥	3,800	5,700	3,600	2,300	500	15,900
	作物別所得率 (⑤-⑥)/⑤×100 ⑦	21%	21%	-264%	18%	71%	9%
	作物別年間労働時間(h) ⑧	800	1,200	1,800	750	333	4,883
	雇用労賃(千円) ⑨	600					
	役員報酬(千円) ⑩	900					
	総経営費(千円) ⑥+⑨+⑩ ⑪	17,400					
	営業外収入(千円) ⑫	12,001					
	営業外費用(千円) ⑬						
	経常利益(千円) ⑪-⑫+⑬-⑭ ⑮	12,139					
年間労働時間	主たる従事者(h) ⑯	960	(1 人)				
	補助従事者(h) ⑰	3,323	(20 人)				
	雇用従事者(h) ⑱	600	(5 人)				

受託料を記入

作物別に経営費、年間労働時間を把握している場合は記入
把握していない場合は、総経営費、年間労働時間を記入

(注1) 作業受託の場合は受託料を計上

(注2) 経営所得安定対策・地域とも補償等補助金収入を記入

(注3) 「年間労働時間の補助従事者及び雇用従事者」の欄は、実数を記入

2. 主たる従事者の年間労働時間及び年間農業所得

(単位:千円)

主たる従事者		年間労働時間		年間農業所得					
		年間労働時間	判定 (労働時間)	労働賃金 (従事分重配当)	役員報酬	地代 (注4)	その他 (注5)	所得合計	判定 (所得)
1	山川 大地	960時間	達成	2,500千円	10千円			2,510千円	
2									
3									
4									
5									
合 計		960時間	(注6)	2,500千円	10千円			2,510千円	
平 均		960時間		2,500千円	10千円			2,510千円	
補助従事者		労働賃金 (従事分重配当)		補正計算書から					

損益計算書から特別利益、特別損失、農業関連事業の売上、総売上高(農業以外の事業がある場合は合算した売上額)を記入

(所得水準の算出方法による)主たる従事者1人当たりの年間所得									
①利益	10,691千円	②特別利益	500	③特別損失	2,000	④農業・関連事業等の売上高	17,590千円	⑤総売上高	17,590千円
(12,191) + 500 - 2,000 = 10,691									
①+② ③ ④ (年間所得) 13,201千円									

3. 市への通信欄 (意見・要望等なんでも結構です)

損益計算書

【売上高】

売上高 (水稲)	12,990,000
売上高 (野菜)	2,800,000
売上高 (受託)	1,800,000
売上高合計	17,590,000

【売上原価】

当期農業生産原価	15,100,000
売上原価計	15,100,000
売上総利益	2,490,000

【販売費及び一般管理費】

販売費及び一般管理費計	2,300,000
営業利益	190,000

【営業外収益】

受取利息	600
受取配当金	400
作付助成収入	9,000,000
雑 収 入	3,000,000
営業外収益計	12,001,000

経常利益

経常利益	12,191,000
------	------------

【特別利益】

特別利益計	500,000
-------	---------

【特別損失】

農業経営基盤強化準備金繰入額	2,000,000
特別損失計	2,000,000

税引前当期純利益 (損失)	10,691,000
法人税等充当税	450,000
当期利益	10,841,000
前期繰越利益	1,000,000
当期末処分利益	11,841,000

【目標】 農業経営改善計画(認定農業者)の経営概況調書(法人)

No.	氏 名	設立年	営 農 類 型	備考
	農事組合法人 いずもファーム	R7	稲作(+露地野菜+受託作業)	

1. 目標の経営概況

作 目		コシヒカリ	きぬむすめ	飼料米	ブロッコリー	受託作業	合計
土地利用 型・園芸	作付面積(a) ①	300	700	1,000	100		2,100
	単収(kg/10a) ②	480	540	600	800		
畜 産	出荷頭数、乳量(L) ③						
単 価 (円/kg、L、頭) ④		250	250	20	400		
販 売 額 (千円) ①×②×④又は③×④ ⑤		3,600	9,450	1,200	3,200	2,000	19,450
作物別経営費 (千円) ⑥		2,844	7,465	3,500	2,300	500	16,609
作物別所得率 (⑤-⑥)/⑤*100		21%	21%	-192%	28%	75%	15%
作物別年間労働時間(h)		600	1,400	1,800	750	333	4,883
雇 用 労 賃 (千円) ⑦		700					
役 員 報 酬 (千円) ⑧		900					
総 経 営 費 (千円) ⑥+⑦+⑧ ⑨		18,209					
営 業 外 収 入 (千円) ⑩		10,000					
営 業 外 費 用 (千円) ⑪		800					
経 常 利 益 (千円) ⑤-⑨+⑩-⑪		10,441					
年間 労働 時間	主たる従事者(h) ⑫	960	(1 人)				
	補助従事者(h) ⑬	3,323	(20 人)				
	雇用従事者(h) ⑭	600	(5 人)				

(注1) 作業受託の場合は受託料を計上

(注2) 経営所得安定対策・地域とも補償等補助金収入を記入

(注3) 「年間労働時間の補助従事者及び雇用従事者」の欄は、実数を記入

2. 主たる従事者の年間労働時間及び年間農業所得

(単位:千円)

主たる従事者		年間労働時間		年間農業所得					
		年間労働時間	判定 (労働時間)	労働賃金 (従事分量配当)	役員報酬	地代 (注4)	その他 (注5)	所得合計	判定 (所得)
1	山川 大地	960時間	達成	2,500千円	100千円			2,600千円	
2									
合 計		960時間	(注6)	2,500千円	100千円	0千円	0千円	2,600千円	
平 均		960時間		2,500千円	100千円			2,600千円	
補助従事者		労働賃金 (従事分量配当)							

(注4) 地代は、法人と利用権設定した本人分の農地の地代収入を記入
(注5) その他は、この法人から受けるその他の収入を記入
(注6) ⑫欄の主たる従事者の年間労働時間と整合する

(所得水準の算出方法による)主たる従事者1人当たりの年間所得			
①税引前当期純利益	10,441千円	③農業・関連事業等の売上高	19,450千円
(経常利益 10,441 + 特別利益 0 - 特別損失 0 = 10,441			
②法人の役員報酬 (農事組 合法人の場合農業所得)	2600 千円	④総売上高	19,450千円
$\frac{((1)+(2)) \times \frac{(3)}{(4)}}{1} \div 1 \text{ 人} = \text{年間所得 } 13,041 \text{ 千円}$			

3. 総合判定欄

年間所得が概ね400万円(=320万円)以上となっていること。

【別紙】 機械・施設所有状況及び目標

機械・施設名		現 状			目 標（令和11年）		
		形式・性能・規模等	台数	所有・共有・リースの別	形式・性能・規模等	台数	所有・共有・リースの別
1	トラクター	34馬力, 41馬力	2	所有	34馬力, 41馬力	2	所有（更新1）
2	コンバイン	3条	1	所有	3条、4条	2	所有（新規1）
3	普通型コンバイン		1	所有		1	所有（新規1）
4	田植機	6条	1	所有	6条、7条	2	所有（新規1）
5	ブロードキャスター	3000	1	所有	3000	1	所有
6	播種機	7条	1	所有	7条	1	所有
7	畦塗機	DZR304	1	所有	DZR304	1	所有
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

機械・施設名		現 状			目 標（令和11年）		
		形式・性能・規模等	台数	所有・共有・リースの別	形式・性能・規模等	台数	所有・共有・リースの別
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							